

さいたま市長メッセージ（令和3年9月30日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

緊急事態宣言が、本日、9月30日をもって解除されます。市民と事業者の皆様には、感染拡大防止に多大なご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

今回の第5波と呼ばれる感染拡大では、最も多い1週間で、2,280名の新規陽性者が確認され、自宅療養者が、最大で約5,000人になるなど、まさに災害級の状況となりました。

皆様のご協力もあり、8月下旬から減少傾向が続き、9月28日までの1週間の新規陽性者は165名で、ステージ3の水準を下回り、ようやく、流行の波を乗り越えつつあります。この減少を確実なものとするためには、引き続き、基本的な感染症対策を徹底していくことが重要です。

また、コロナ禍から日常生活回復を目指すためには、ワクチン接種をさらに進めていく必要があります。

9月24日に行われた、東京都のモニタリング会議の資料では、第5波で亡くなった方でワクチン接種状況が判明した412名の内、約8割の方がワクチン未接種であることが示されています。

本市においても、ワクチン接種が一定程度進んだ年代の感染者全体に占める割合が低くなっており、ワクチン接種の効果が考えられます。

本市では、駅周辺の集団接種会場の新設や、接種会場の受付時間を

かくだい げんえきせだい みなさま せっしゅ う かんきょうせいび すす  
拡大するなど現役世代の皆様がワクチン接種を受けやすい環境整備を進めて  
おります。

げんざい しゅうだんせっしゅかいじょう よやく あ み ひかくてき よやく  
現在、集団接種会場の予約に空きも見られるなど、比較的、予約がしや  
すい じょうきょう せっしゅ きぼう かた はや せっしゅ  
すい状況になっています。接種を希望される方は、お早めに接種していた  
だきますよう、お願いいたします。